



生物多様性おきなわブランド発信事業 シンポジウム in 宮古島

沖縄県の生物多様性の保全と利用の両立を目的につくられた
「生物多様性保全利用指針OKINAWA[宮古・久米島編](暫定版)」の公開を契機に、
沖縄を代表する専門家や地元高校生が宮古諸島の生物多様性について講演します。
参加すれば宮古諸島がもっと好きになる！！

[「生物多様性おきなわブランド発進事業」公式サイト](#)→



講演内容 14:00～ 司会：黒澤 秀男

自由討論 15:30～

講演 1 ビッグデータから見た宮古諸島の生物多様性

久保田 康裕（琉球大学 理学部 教授）

講演 2 生物文化とは（概要、宮古諸島の事例）

当山 昌直（沖縄国際大学 南島文化研究所 特別研究員）

講演 3 宮古を特色付ける地下水・湧水の生物とその保全

藤田 喜久（沖縄県立芸術大学 全学教育センター 教授）

講演 4 宮古独特的サシバ文化（捕獲・ペット・古謡・俳句）

久貝 勝盛（台湾・長榮大學 特別招聘教授）

講演 5 宮古高等学校 科学クラブによる研究発表（2題）

①水耕栽培による地下水中の硝酸性窒素濃度減少への試み

上里洗敬、平良尚大、石川美里（沖縄県立宮古高等学校 2年）

②沖縄県宮古島市におけるクロマダラソテツシジミの飛行経路と仲間の認識

仲宗根南海、宮國華子、渡邊航佑、近角悠（沖縄県立宮古高等学校 3年）

宮古諸島の 魅力的な自然と その保全について

座長

宮城 邦治（沖縄国際大学名誉教授）

パネリスト

久貝 勝盛（台湾・長榮大學 特別招聘教授）

吉浜 崇浩（株式会社蟹蔵代表取締役）

宮古高等学校科学クラブ（代表2名）

盛口 満（沖縄大学学長）

藤田 喜久

（沖縄県立芸術大学 全学教育センター 教授）

小澤 宏之

（一般財団法人沖縄県環境科学センター）

日時

2021.

12/19(日)

開演 14:00 (開場 13:30)

終演 16:30

会場

ホテルアトールエメラルド
漲水の間（沖縄県宮古島市平良字下里 108-7）

参加
無料

予約受付

※定員 100 名（事前予約制）。

席に余裕がある場合のみ当日参加も可能です。



メールまたは左の QR コードより
ご予約ください。

Mail: m.sanbu@okikanka.or.jp

(一財) 沖縄県環境科学センター 担当:サンブ、サガワ
TEL:098-875-5208